



半崎(沖永良部島)

琉球石灰岩の断崖を歩けば、ここだけの開放感とスリルが味わえる。

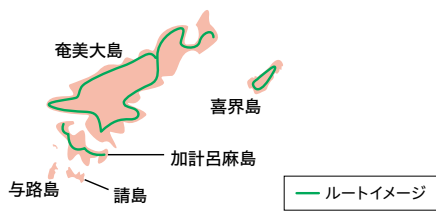
第5回  奄美トレイル

島々をむすぶ新しい「道」を



世界自然遺産
奄美トレイル
Amami World Heritage Trail

2017年10月に決定した奄美トレイルのロゴマーク。奄美に生える大樹を「道」に見立てたデザイン。





1 300年ガジュマル(徳之島)：集落を歩くと、人々を見守り続けるガジュマルの大樹との出会いが。/ 2 大金久海岸(与論島)：潮騒のビーチでは、つい裸足で歩きたくなる。/ 3 遺産の森を望む(奄美大島)：世界遺産推薦地の照葉樹の森。その息吹を感じながら歩く。

奄美群島の魅力が伝わる
ロングトレイルを目指して

2018年夏に世界自然遺産への登録を目指す奄美・沖縄。その奄美群島で、島々をむすぶ新たなルート、「世界自然遺産奄美トレイル」づくりが行われていることをご存知ですか？
トレイルとは、自然や畑、集落の中などを通る「歩くための道」のこと。現在、奄美群島の島々の魅力に触れるルート選定が進められています。目指すのは「自然や人とのつながりを感じる心を育む道」地域住民が地域に

誇りを持ち、地域を元気にするきっかけとなる道「奄美群島の島々のつながりを深める道」。地域住民と行政でワークシヨップや現地調査を行い、これまでに奄美大島の住用地区、徳之島の伊仙町、沖永良部島で13の魅力あるコースを決定しました。決定したコースから順次開通し、2021年までに奄美群島を巡り歩くロングトレイルの全線開通を目指しています。
世界自然遺産への登録をきっかけに、貴重な自然や文化を守りながら奄美群島全体を盛り上げようと、さまざまに取り組みが行われています。

 特設サイト「時を紡ぐ、彩りの島 奄美・琉球」 

<http://amamiryukyu.jp> 奄美・琉球 世界遺産 検索